

令和 7 年 1 0 月 9 日

地方創生特別委員会

企画調整部 企画課

浜松市総合戦略について

◆ 資 料 ◆

資料 1	第 2 期総合戦略の評価について	3
資料 2	第 2 世代交付金について	9
資料 3	企業版ふるさと納税について	15
資料 4	地方創生に関する若者座談会の報告	19
資料 5	2025 年度浜松市地方創生推進会議について	25
参考資料 1	浜松市戦略計画 2024 評価レポート Ⅲ 総合戦略の評価 . . .	27

第2期総合戦略の評価について

1

第2期総合戦略の評価について



第2期浜松市 “やらまいか” 総合戦略

基本目標Ⅰ

若者がチャレンジできるまち

- 数値目標
- ① 満足のいく雇用機会に恵まれていると思う人の割合（市民アンケート調査）
 - ② 市内総生産額

〔施策〕

- ◆「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援
- ◆“やらまいか精神”が根付く地場産業の支援
- ◆地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化
- ◆農林水産業のスマート化、多角化などの推進
- ◆天電材のブランド力強化及び流通拡大
- ◆海外の活力を取り込むビジネス展開支援
- ◆新たなリーディング産業となる企業の誘致推進
- ◆農林水産物の海外販路開拓
- ◆ベンチャー支援
- ◆創業希望者への相談・情報提供の推進
- ◆新規就業者などへの支援
- ◆農地の流動化による有効利用の推進
- ◆多様な担い手の育成
- ◆浜松版スマートシティの実現
- ◆地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上
- ◆U Iターン・地元就職支援
- ◆女性の就労支援
- ◆外国人の就労支援
- ◆70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）
- ◆就職を希望する人への就労支援
- ◆働き方改革等の推進

基本目標Ⅱ

子育て世代を全力で応援するまち

- 数値目標
- ① 合計特殊出生率
 - ② 子どもを生み育てやすい環境が整っていると思う人の割合（市民アンケート調査）

〔施策〕

- ◆結婚、妊娠に対する前向きな機運の醸成
- ◆不妊に対する包括的な支援
- ◆母子の健康の保持・増進
- ◆保育施設・放課後児童会の拡充
- ◆地域の子育て力の向上
- ◆子育てに対する不安や負担の軽減
- ◆子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実
- ◆子どもの興味を引き出す機会の充実
- ◆学校・家庭・地域の連携による学校づくり
- ◆郷土愛をはぐくむ教育の実践
- ◆子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備

基本目標Ⅲ

持続可能で創造性あふれるまち

- 数値目標
- ① 住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合（市民アンケート調査）
 - ② 健康寿命

〔施策〕

- ◆地域防災の推進
- ◆多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出
- ◆ブランドの確立
- ◆国内外からの交流人口の拡大
- ◆ふるさと納税の受入強化
- ◆まちなかのにぎわい創出
- ◆中山間地域のにぎわい創出
- ◆市民協働のまちづくりの推進
- ◆多様性を生かした市民主体の地域社会の形成
- ◆医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供
- ◆70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）
- ◆市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進
- ◆集約型の都市づくり
- ◆拠点を結ぶ交通ネットワークの形成
- ◆持続可能な市民サービス提供体制の構築
- ◆広域連携の推進
- ◆SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進
- ◆デジタルファーストによる都市づくり
- ◆温室効果ガス排出削減

2

(3)

基本目標I 若者がチャレンジできるまち（数値目標の評価）



【数値目標・実績】

数値目標	基準値 (時点)	2020/R2 実績	2021/R3 実績	2022/R4 実績	2023/R5 実績	2024/R6 目標値	2024/R6 実績	達成率 (2024比)
① 満足 of いく雇用機会に恵まれていると思う人の割合 (市民アンケート調査)	24.6% (2019/R1)	19.0%	17.2%	18.1%	21.2%	30.0%	31.6%	105.3%
② 市内総生産額	3兆0222億円 (2016/H28) ※1	3兆1534億円 ※2	3兆2585億円 ※2	R7年 確定	R8年 確定	3.3兆円 以上 ※3	R9年 確定	—

※1 「平成28年度浜松市の市民経済」に基づく数値

※2 「令和3年度浜松市の市民経済」に基づく数値

※3 「平成23年度しずおかけんの地域経済計算」に基づく数値

【数値目標の達成状況】

- ①「満足 of いく雇用機会に恵まれていると思う人の割合」は、2024年の目標値30.0%に対して31.6%の結果となり、目標は達成された。
- ②「市内総生産額」は、現時点での最新値は2021年の3兆2585億円となり、2024年の目標値3.3兆円以上と比較すると、目標には届いていない。ただ、基準値となる2016年は3兆222億円、2020年は3兆1534億円となり、年々着実に向上してきている。

3

基本目標I 若者がチャレンジできるまち（施策の評価）



【基本目標 I の指標達成状況（2024年度）】 ★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

評価結果	B	指標達成率の平均
		86%

A	B	C	—	合計
7	9	2	3	21

施策	平均指標 達成率	評価
「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援	97%	B
“やらまいか精神”が根付く地場産業の支援	-	-
地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化	100%	A
農林水産業のスマート化、多角化などの推進	85%	B
天竜材のブランド力強化及び流通拡大	91%	B
海外の活力を取り込むビジネス展開支援	-	-
新たなリーディング産業となる企業の誘致推進	100%	A
農林水産物の海外販路開拓	16%	C
ベンチャー支援	41%	C
創業希望者への相談・情報提供の推進	100%	A
新規就業者などへの支援	100%	A

施策	平均指標 達成率	評価
農地の流動化による有効利用の推進	75%	B
多様な担い手の育成	89%	B
浜松版スマートシティの実現	75%	B
地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上	-	-
UIターン・地元就職支援	89%	B
女性の就労支援	100%	A
外国人の就労支援	100%	A
70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）	98%	B
就職を希望する人への就労支援	100%	A
働き方改革等の推進	95%	B

4

基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち（施策の評価）



【主なKPIの状況】

KPI	〔施策：女性の就労支援〕 支援女性の就業率（%）	目標値	実績値	達成率
		50	63	126%
評価	■ 女性就労支援事業としてセミナーやデジタル人材育成講座、就職フェアを開催した。これらの事業を通じて191人が就職活動に取り組み、120人の就職に結びつけることができた。支援女性に対する就業率は63%となり、目標を達成することができた。 ■ 今後も女性の就業率を高めるため、就労セミナーの回数を増やし参加者の増加を図るとともに「女性就労実態調査」により就業を希望する女性のニーズの把握に努めるほか、女性が働きやすい就労環境の整備に向け、企業に対する働き方改革やワークライフバランスをテーマとしたセミナーを開催する。			
KPI	〔施策：新規就業者などへの支援〕 認定新規就農経営体数（件/累計）	目標値	実績値	達成率
		99	114	115%
評価	■ 2022年度からの新規就農者育成総合対策の拡充に伴い、新規就農者への資金面での支援や機械・施設等の購入補助により、就農を希望する方が増加傾向となった。また、農業振興課に就農相談員を配置し、就農相談体制を強化するとともに、補助金受給者に対してサポートチームによる圃場訪問指導を継続的に行うなど、就農準備段階から営農開始直後における支援体制の充実を図った。 ■ 今後は、新規就農された方々の成功事例を市ホームページに定期的に掲載するなど、情報発信を強化し、さらなる新規就農者の確保に努める。			
KPI	〔施策：ベンチャー支援〕 首都圏等から誘致したスタートアップ数（件/年度）	目標値	実績値	達成率
		12	5	41%
評価	■ 首都圏におけるスタートアップコミュニティやイベントにおいて積極的にPRを行い、550件を超える企業面談につなげたが、地方進出に至っていないケースや本市進出が決まったが支店登記が4月以降にずれ込んだケースがある。また、浜松市スタートアップ戦略の最終年の2024年度においては、これまでの課題を踏まえて、本市に本社を構えて本市での成長を見込むスタートアップを創出することに力点を移して事業を実施したため、目標の達成には至らなかった。 ■ これまでのスタートアップの集積を主軸とした事業から、第2期浜松市スタートアップ戦略で掲げた「浜松生まれ・浜松育ち・地域と共に育つ」の視点に即した事業に転換を図っていく。			

5

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち（数値目標の評価）



【数値目標・実績】

数値目標	基準値 (時点)	2020/R2 実績	2021/R3 実績	2022/R4 実績	2023/R5 実績	2024/R6 目標値	2024/R6 実績	達成率 (2024比)
①合計特殊出生率 ※1	1.51 (2018/H30)	1.41	1.37	1.35	1.27	1.84	1.22 ※2	66.3%
②子どもを生き育てやすい環境が 整っていると思う人の割合（市民ア ンケート調査）	21.5% (2019/R1)	24.3%	22.1%	21.4%	19.6%	50.0%	22.4%	44.8%

※1 住民基本台帳による日本人の年齢別女性人口を用いて算出

※2 出生数は厚生労働省人口動態統計（概数）による。

【数値目標の達成状況】

- ①「合計特殊出生率」は、2024年の目標値1.84に対して1.22の結果となり、目標の達成には至っていない。また、基準値となる2018年の1.51から、年々下がってきている。
- ②「子どもを生き育てやすい環境が整っていると思う人の割合」は、2024年の目標値50%に対して22.4%の結果となり、目標の達成には至っていない。ただ、基準値となる2019年の21.5%より割合は向上している。

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち（施策の評価）



【基本目標Ⅱの指標達成状況（2024年度）】 ★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

評価結果	B	指標達成率の平均
		85%

A	B	C	—	合計
2	7	1	1	11

施策	平均指標達成率	評価
結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成	95%	B
不妊に対する包括的な支援	100%	A
母子の健康の保持・増進	-	-
保育施設・放課後児童会の拡充	50%	C
地域の子育て力の向上	72%	B
子育てに対する不安や負担の軽減	71%	B

施策	平均指標達成率	評価
子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実	100%	A
子どもの興味を引き出す機会の充実	94%	B
学校・家庭・地域の連携による学校づくり	96%	B
郷土愛をはぐくむ教育の実践	98%	B
子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備	77%	B

7

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち（施策の評価）



【主なKPIの状況】

KPI	〔施策：不妊に対する包括的な支援〕 不妊治療費（先進医療費）助成者における妊娠届出率（%）	目標値	実績値	達成率
		50.0	53.7	107%
評価	■本制度について広く市民に利用していただく機会となるよう、市内産科医療機関への周知を行うとともに、市民向けの事業チラシを作成し周知啓発に努めた結果、475件の申請に対し助成を行ったことにより妊娠届出率の向上を図ることができた。 ■引き続き、関係機関や市民に対し、周知啓発を行い、本事業への理解を深めることで、不妊治療費助成件数及び妊娠届出率の向上を図る。			
KPI	〔施策：保育施設・放課後児童会の拡充〕 保育所など利用待機児童数（人）	目標値	実績値	達成率
		0	0	100%
評価	■既存の認定こども園、保育所、幼稚園を対象とした施設整備や地域型保育事業の募集を行い、小規模保育事業を3施設、2026年4月開設の保育所の増改築1施設を採択した。2025年4月時点、204施設で定員17,544人を確保し、保育所等利用待機児童はゼロを維持している。 ■引き続き、施設整備等の募集を行い適正な定員を確保するとともに、宿舍借り上げ支援事業や修学資金貸付事業等の保育人材確保策を実施し、待機児童ゼロの維持を図る。			

KPI	〔施策：保育施設・放課後児童会の拡充〕 放課後児童会利用待機児童数（人）	目標値	実績値	達成率
		0	189	0%
評価	■核家族化や女性の就業率上昇などに伴い、放課後児童会への入会希望者は年々増加している。2024年度は、幼稚園の空き教室の活用や民間事業者への補助拡充により前年度から定員を545人増やしたが、定員拡大以上の利用申込があった。この結果、待機児童を前年度より13人削減することができたが待機児童の解消には至らなかった。 ■引き続き公共施設の空きスペースの活用を図るとともに、民間事業者への補助を拡充し、定員を拡大することで待機児童の解消を図る。			

8

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち（数値目標の評価）



【数値目標・実績】

数値目標		基準値 (時点)	2020/R2 実績	2021/R3 実績	2022/R4 実績	2023/R5 実績	2024/R6 目標値	2024/R6 実績	達成率 (2024比)
①住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合 (市民アンケート調査)		58.7% (2019/R1)	60.2%	60.9%	62.1%	59.5%	65.0%	62.0%	95.3%
②健康寿命 ※1	男性	73.19歳 (2016/H28)	—	73.74歳 (2019年)	—	—	73.98歳	73.70歳 (2022年)	99.6%
	女性	76.19歳 (2016/H28)	—	76.65歳 (2019年)	—	—	76.94歳	75.95歳 (2022年)	98.7%

※1 厚生労働省研究班による政令指定都市・特別区の健康寿命データに基づく。(3年に1回公表)
2019年実績値は、男性73.74歳、女性76.65歳である。

【数値目標の達成状況】

- ①「住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合」は、2024年の目標値65%に対して62%の結果となり、達成率は約95%となっている。目標達成には至っていないものの、基準値となる2019年の58.7%よりも向上している。また、過去5年間の実績に若干の上下はあるが、いずれも基準値を上回る結果となっている。
- ②「健康寿命」は、2024年の目標値となる男性73.98歳、女性76.94歳に対して、男性73.7歳、女性75.95歳の結果となり、男女ともにはば目標を達成している。ただ、男性に関しては、基準値となる2016年の73.19歳から向上しているが、前回結果の2019年の73.74歳と比べ、若干、健康寿命が短くなっている。また、女性に関しては、前回結果の2019年の76.65歳から若干健康寿命が縮まり、基準値となる2016年の76.19歳も下回る結果となっている。

9

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち（施策の評価）



【基本目標Ⅲの指標達成状況（2024年度）】 ★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

評価結果	B	指標達成率の平均
		85%

A	B	C	—	合計
4	8	2	5	19

施策	平均指標 達成率	評価
地域防災の推進	95%	B
多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出	100%	A
ブランドの確立	54%	C
国内外からの交流人口の拡大	65%	B
ふるさと納税の受入強化	50%	C
まちなかのにぎわい創出	-	-
中山間地域のにぎわい創出	99%	B
市民協働のまちづくりの推進	-	-
多様性を生かした市民主体の地域社会の形成	77%	B
医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供	100%	A

施策	平均指標 達成率	評価
70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）	97%	B
市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進	93%	B
集約型の都市づくり	98%	B
拠点を結ぶ交通ネットワークの形成	-	-
持続可能な市民サービス提供体制の構築	-	-
広域連携の推進	100%	A
SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進	67%	B
デジタルファーストによる都市づくり	100%	A
温室効果ガス排出削減	-	-

10

(7)

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち（施策の評価）



【主なKPIの状況】

KPI	〔施策：中山間地域のにぎわい創出〕 市の制度を利用して中山間地域へ移住した人数（人/累計）	目標値	実績値	達成率
		276	334	121%
評価	■都市部と中山間地域の交流を促進する市内間交流事業を37回実施し、地域への関心を高めたほか、Welcome集落事業などの居住支援事業により、61人が地域の担い手として移住した。 ■今後も住民同士の交流機会を創出するとともに、中山間地域への関心を高め、中山間地域への移住を促進する。			
KPI	〔施策：多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出〕 音楽をはじめとする市の文化事業に対する満足度（%）	目標値	実績値	達成率
		43	45	104%
評価	■第12回浜松国際ピアノコンクールを6年振りに開催し「音楽の都・浜松」を世界に向けて発信するとともに、世界の音楽文化の発展に貢献した。まちなかプロムナードコンサート40周年記念事業や、中高生を対象とした軽音楽祭を開催したほか、市内小中学校でランチタイムコンサートを開催し、多くの市民が音楽に触れ、楽しむ機会を提供し、音楽のあふれるまちづくりを推進し、文化事業に対する満足度を高めることができた。 ■今後は、アウトリーチ事業を拡充し、より多くの市民が音楽に触れる機会を提供し、音楽のあふれるまちづくりを推進する。			
KPI	〔施策：国内外からの交流人口の拡大〕 外国人延べ宿泊者数（千人泊/年度）	目標値	実績値	達成率
		410	199	48%
評価	■中国における日本旅行ブームの沈静化やコロナ禍後のビザ免除措置の再開（2024年11月から）の遅れなどにより、中国からの宿泊者が伸びなかったことが原因である。 ■今後は、海外現地連絡員による旅行会社へのセールスなどにより、中国からの宿泊者増加を図ることに加え、ゴールデンルートの需要が高い東南アジアの団体旅行者をターゲットとすることやデジタルマーケティングを活用して欧米豪の個人旅行者の獲得を目指す。			

第2世代交付金について

1

第 2 世代交付金について



第 2 世代交付金とは

地方がそれぞれの特性に応じた発展を遂げることができるよう、日本経済成長の起爆剤としての大規模な地方創生策を講ずるため、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づく、地域の多様な主体の参画を通じた地方創生に資する地域の独自の取組を、計画から実施まで強力に後押しするための国の交付金

(1) 2024年度実績 (2 計画)

No.	事業の名称	事業費 (決算見込)	国費
1	誰一人取り残されないインクルーシブ社会実現プロジェクト (2年目/3年)	10,571千円	5,285千円
2	Local Coop構想を活用した共助による地域づくりプロジェクト (2年目/3年)	19,800千円	9,900千円
合計		30,371千円	15,185千円

2

(9)

第2世代交付金 (1) 2024年度実績



No.1【誰一人取り残されないインクルーシブ社会実現プロジェクト】 10,571千円 (国費5,285千円)

多文化共生の推進や次代を担う児童生徒、その保護者やジェンダー差別を受ける方々の支援などの事業を実施し、誰一人取り残されない社会の構築を図る。

＜主な事業＞

- ・インクルーシブスポーツイベント開催事業【スポーツ振興課】
- ・外国人メンターによる就労・起業促進事業【労働政策課】
- ・外国人留学生就職支援事業【労働政策課】

	名称	目標値	実績値	評価
KPI	静岡県内での外国人留学生就職率(%)	36.2	27.4	未達ではあるが、多くの留学生が就職後に取得する「専門的・技術的分野の在留資格」の労働者は増加傾向にある。地域企業とのマッチング会や留学生への就職・起業相談を活用し、就職率を高めていく。
	パラスポーツへの興味度(%)	35.9	33.6	インクルーシブスポーツイベントには目標を超える約2,300名の参加があったが、パラスポーツの全市の浸透にまで至らなかった。参加者増を目指し、パラスポーツの浸透、興味度の向上を図る。
	成人の週1回以上のスポーツ実施率(%)	60.0	54.0	週に1～2回スポーツをするライト層を中心に実施率が増加したが、目標には未達であった。誰もが身近にスポーツを楽しめるインクルーシブスポーツの普及啓発を通じてスポーツ実施率の更なる向上を図る。

3

第2世代交付金 (1) 2024年度実績



No.2【Local Coop構想を活用した共助による地域づくりプロジェクト】 19,800千円 (国費9,900千円)

Local Coop構想を具現化し、中山間地域の天竜区において、人口減少に対応した持続可能で住民同士が助け合い自らの地域をデザインする共助の新たな仕組みを構築する。

＜主な事業＞

- ・Local Coop実装及びLocal Coopを活用した事業設計【天竜区・区振興課】

	名称	目標値	実績値	評価
KPI	住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合(天竜区)(%)	53.4	48.9	目標には届いていないが、事業開始前の36.4%から上昇しているため、引き続き生活環境の改善につながるプロジェクトを推進する。
	アナログ・デジタル両面において本プロジェクトに参加する人数(人)	135	224	住民会議(自分ごと化会議)オンラインイベントなどに多くの方に参画をいただいた。引き続きプロジェクトの周知及び理解を図る。
	貸付事業を活用した企業件数(件)	4	0	貸付事業を活用した件数は0件であったが、ローカルコブと関連して事業企画の取組を行っている企業は4件あり、貸付によらず、新たなビジネスの創出が行われている。引き続き、貸付事業と連携しつつ、幅広く新たなビジネス創出を行えるよう取り組んでいく。

4

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No.	名称	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
1	みんなで推進する中山間地域の振興	18,581	9,290	4,919
2	外国人材と共に世界の市場へ	42,360	21,180	21,180
3	スタートアップの創出と次代への承継	61,598	30,799	30,799
4	観光で稼ぐ！浜松推進プロジェクト	80,976	40,488	40,488
5	もうかる農林水産業の推進	41,327	20,663	20,663
6	女性に選ばれるまちプロジェクト	19,383	9,691	9,691
7	海外スタートアップ等を軸にした産業競争力強化事業	20,000	10,000	10,000
合計		284,225	142,111	137,740

5

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No.1【みんなで推進する中山間地域の振興】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
浜松市中山間地域プロモーション映像制作事業	市民協働・地域政策課	1,903	951	951
中山間地域の愛称・アイデア募集事業		247	123	123
中山間地域・ミライカレッジ事業		62	31	31
ハマライフIU・オン・デマンド事業		3,768	1,884	1,884
天竜区周遊マップ作成事業	天竜区区振興課	385	192	192
天竜二俣駅前賑わい創出事業		1,765	882	882
天竜区次世代アーティスト育成事業		908	454	454
天竜美林フィールドワーク開催事業	林業振興課	800	400	400
中山間地域受診機会確保支援事業	健康医療課	480	240	0
棚田サミット実施事業	農地整備課	3,263	1,631	0
棚田サミット実施事業に伴う関連工事の実施		5,000	2,500	0
合計		18,581	9,290	4,919

※端数調整あり

※端数調整あり

6

(11)

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No. 2 【外国人材と共に世界の市場へ】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
インド政府機関等との交流 (市長のトップセールス)	産業振興課	38,960	21,180	21,180
インドの大学と本市市内高校との連携事業		400		
インフルエンサーを活用した浜松の魅力・ 浜松ライフの情報発信		3,000		
合計		42,360	21,180	21,180

7

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No. 3 【スタートアップの創出と次代への承継】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
行政×スタートアップ、地域企業× スタートアップのマッチング環境の整備	スタートアップ推進課	38,701	27,850	27,850
スタートアップとの連携プロジェクト の支援		17,000		
事業承継支援事業（事業承継実態調査）	産業振興課	2,886	1,443	1,443
企業立地二一ズ調査事業	企業立地推進課	3,011	1,505	1,505
合計		61,598	30,799	30,799

※端数調整あり

※端数調整あり

8

第2世代交付金 （2）2025年度新規計画（計7計画）



No.4 【観光で稼ぐ！浜松推進プロジェクト】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
宿泊施設誘致可能性調査事業	観光・シティプロモーション課	1,000	500	500
海外向け戦略的広報事業		44,600	22,300	22,300
グローバル人材活用事業		7,974	3,987	3,987
気賀関所町木戸門柱修繕工事		1,259	629	629
バイクのふるさと事業と連携したバイクツーリズム事業		3,000	1,500	1,500
首都圏魅力発信イベント開催事業		5,650	2,825	2,825
高付加価値旅行者受入環境整備促進事業		6,675	3,337	3,337
友好都市と連携した誘客プロモーション事業		2,530	1,265	1,265
MICEにおけるWEB広告発信事業		4,500	2,250	2,250
歴史資源を活用したプロモーション		3,788	1,894	1,894
合計		80,976	40,488	40,488

※端数調整あり ※端数調整あり 9

第2世代交付金 （2）2025年度新規計画（計7計画）



No.5 【もうかる農林水産業の推進】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
農業経営塾開催事業	農業水産課	3,300	1,650	1,650
海外販路拡大事業		1,000	500	500
水産業持続化促進事業		8,097	4,048	4,048
提案型畜産環境・衛生対策支援事業	農業振興課	4,030	2,015	2,015
ICT活用捕獲活動支援事業（補助金）		5,000	2,500	2,500
茶産地としての浜松市知名度向上事業		3,000	1,500	1,500
農業者団体の体制強化対策事業	農地整備課	8,900	4,450	4,450
天竜美林カーボンのクレジット創出モデル事業	林業振興課	8,000	4,000	4,000
合計		41,327	20,663	20,663

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No.6 【女性に選ばれるまちプロジェクト】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
女性に向けた一元的な支援情報発信ポータルサイト構築事業	UD・男女共同参画課	1,661	830	830
女性が安心して活躍できる環境づくり事業費補助事業		8,319	4,159	4,159
企業向け女性活躍推進セミナー事業		1,074	537	537
文系女子活躍促進事業	産業振興課	3,163	1,581	1,581
はままつ子育て世代活躍企業コンテスト事業		2,143	1,511	1,511
浜松市内女性就労実態調査事業		3,023	1,071	1,071
合計		19,383	9,691	9,691

※端数調整あり ※端数調整あり 11

第2世代交付金 (2) 2025年度新規計画 (計7計画)



No.7 【海外スタートアップ等を軸にした産業競争力強化事業】

事業概要	部署名	対象事業費 (千円)	要望額 (千円)	内示額 (千円)
スタートアップ・エコシステムグローバル化事業	スタートアップ推進課	20,000	10,000	10,000
合計		20,000	10,000	10,000

企業版ふるさと納税について

1

企業版ふるさと納税について



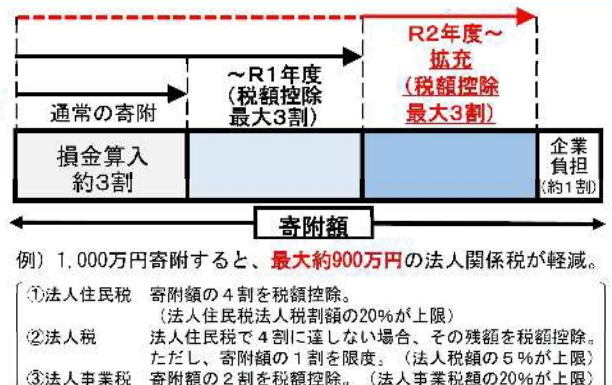
企業版ふるさと納税とは

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組み。最大で寄附額の約 9 割が軽減され、実質的な企業の負担が約 1 割となる。市外本社企業が対象で、10万円から寄附が可能。

※2025年度税制改正において、3年間（2027年度まで）延長

制度のポイント

- 企業が寄附しやすいよう、
 - ・損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せ
 - ・寄附額の下限は10万円と低めに設定
- 寄附企業への経済的な見返りは禁止
 - ※ 地方公共団体のホームページ・広報誌等による寄附企業名の紹介や、公正なプロセスを経た地方公共団体との契約などは問題ありません。（Q&A等参照）
- 寄附額は事業費の範囲内とすることが必要
 - ※ 以下の地方公共団体は対象外。
 - ①不交付団体である東京都
 - ②不交付団体で三大都市圏の既成市街地等に所在する市区町村
 - ※ 本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外。



※企業版ふるさと納税ポータルサイト 制度概要資料より

2

(15)



2024 (R6) 年度の寄附額は631.4億円で、前年度のおよそ1.3倍

区分	H28年度 (初年度)	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度 (税制改正の 施行)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
寄附額 (対前年度増加率)	7.5億円	23.6億円 (+215%)	34.8億円 (+48%)	33.8億円 (△3%)	110.1億円 (+226%)	225.7億円 (+105%)	341.1億円 (+51%)	470.0億円 (+38%)	631.4億円 (+34%)	1,877.9億円
寄附件数 (対前年度増加率)	517件	1,254件 (+143%)	1,359件 (+8%)	1,327件 (△2%)	2,249件 (+69%)	4,922件 (+119%)	8,390件 (+70%)	14,022件 (+67%)	18,457件 (+31%)	52,497件

※寄附額については、端数処理しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。



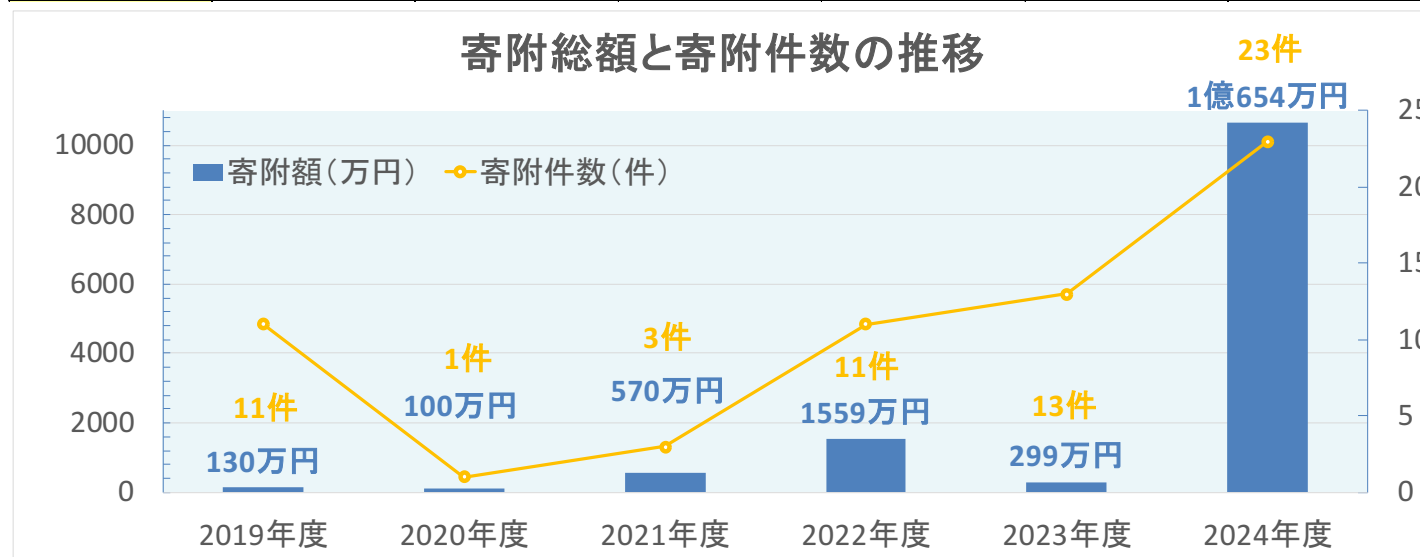
※企業版ふるさと納税ポータルサイト 令和6年度寄附実績より

3



2024年度の寄附額は約1億654万円

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
寄附額 (対前年度増加率)	130万円	100万円 (△23%)	570万円 (+470%)	1559万円 (+174%)	299万円 (△81%)	1億654万円 (+3462%)
寄附件数 (対前年度増加率)	11	1 (△91%)	3 (+200%)	11 (+267%)	13 (+18%)	23 (+77%)



4



浜松市の2024年度寄附実績

事業名	担当部署	件数
SDGs推進事業	企画課	4
防災施設・資機材維持管理事業	危機管理課	3
次世代航空モビリティ活用促進事業	産業振興課	2
天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業	林業振興課	2
はじめてのパパママレッスン	健康増進課	2
コミュニティ・スクール推進事業	教育総務課	2
産業イノベーション推進事業	産業振興課	1
中小企業等採用力強化アドバイザー派遣事業	産業振興課	1
次世代スタートアップ育成事業	スタートアップ推進課	1
企業立地促進助成事業	企業立地推進課	1
はままつ健幸クラブ 利用促進事業	ウエルネス推進事業本部	1
市民の健康増進（健康寿命の延伸）事業	ウエルネス推進事業本部	1
みどりのリサイクル事業	一般廃棄物対策課	1
浄水施設の機器類の更新	天竜上下水道課	1

地方創生に関する若者座談会の報告

1

地方創生に関する若者座談会の報告



■日時

2025年7月16日（水）午後2時00分～午後3時30分

■場所

浜松市役所本庁舎8階802会議室

■目的

- ・大学生が、人口減少の現状や地方創生の重要性について理解を深めるとともに、まちの持続可能性について考えるきっかけとする。
- ・複数の大学の学生同士が意見交換を通じて、交流を深める機会とする。
- ・若い世代の現状や意識をとらえ、市が地方創生を推進するにあたっての参考とする。

■参加者

市内大学に通う大学生21名

■方法

- ・複数グループに分かれ、浜松市の人口減少の現状、若年層アンケートの結果、浜松市の地方創生の取組などを事前説明。
- ・「①おすすめできる浜松の魅力とは」と「②あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」の2議題について、個人意見検討、学生同士のグループ討議、グループごとに出た意見の発表を実施。

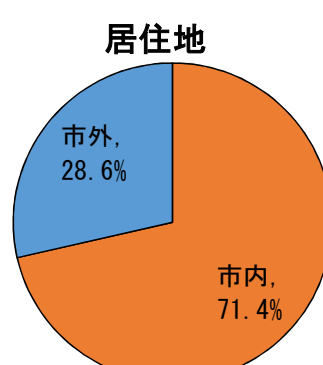
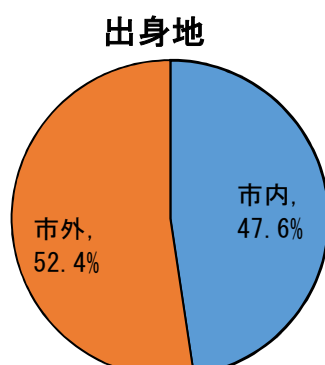
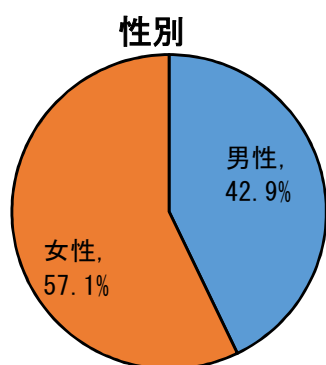
2

(19)



■参加大学生の内訳

大学名	人数	性別	出身地	居住地
聖隷クリストファー大学	4名	男性2/女性2	市内3/市外1	市内3/市外1
浜松学院大学	4名	男性2/女性2	市内3/市外1	市内3/市外1
静岡文化芸術大学	6名	男性0/女性6	市内2/市外4	市内3/市外3
常葉大学	4名	男性2/女性2	市内2/市外2	市内3/市外1
静岡大学	3名	男性3/女性0	市内0/市外3	市内3/市外0
合計	21名	男性9/女性12	市内10/市外11	市内15/市外6



3

議題1 「おすすめできる浜松の魅力とは」



【ほかの人におすすめできる浜松の魅力はなんだと思うか。】

(全81意見)

分類項目	主な意見
自然環境・生活環境が整っている (43意見)	駅近は栄えているが、海と山の方は自然が多く、気分転換ができる
	沿岸地域の防潮堤・水門などの防災への取り組みが進んでいて安心できる
	イオンモールやコストコなど、ショッピングモールが各地にあり買い物に行きやすい
	浜松ぎょうざ、うなぎなどの美味しいご飯がある
豊富な観光資源 (14意見)	音楽のまちということで、ジャズなどの音楽イベントが駅前広場で開催される
	アニメとのコラボ、ドラマ・映画のロケ地となり、聖地巡礼ができる
	弁天島、中田島砂丘など、観光できる豊かな自然が多い
交通の便が良い (10意見)	名古屋・東京・大阪などの首都の間にあってアクセスがいい
	新幹線・在来線が通っていることで、周辺都市、他県からのアクセスが良い
	浜松駅周辺の飲食店や娯楽施設に行く際にアクセスしやすい
地域との交流 (9意見)	祭りが多く、地域コミュニティの繋がりが強い
	外国人の居住が多く、多文化共生社会ということで、様々な文化・価値観を持つ人々と交流できる
盛んなものづくり (5意見)	他の市と比べて、バイク、楽器など、生産量を誇ることでできる企業がある
	製造業が多い

4

議題1「おすすめてできる浜松の魅力とは」



【ほかの人におすすめてできる浜松の魅力はなんだと思うか。】

■ 若者の意見のポイント ■

- 全意見の半数以上で自然や生活環境を評価している。
- 音楽のまちを活かした音楽イベント、アニメとのコラボや映画ロケ地による聖地巡礼など、個人の趣向にあったイベントに魅力を感じている。
- 大都市や周辺都市へのアクセスなど、都市部への良好な交通アクセスを魅力的と感じている。
- ものづくりのまちとしての認識はある一方で、就職先としての魅力をあまり感じていない。
- 浜松まつりを通じた地域コミュニティのつながりや、多くの外国人市民が暮らす多文
化共生社会を魅力と感じている。

5

議題1「おすすめてできる浜松の魅力とは」



【そういった浜松の魅力はどうしたら若者に効果的に伝わるか。】

(全32意見)

分類項目	主な意見
情報発信 (16意見)	旅行に行く際には、その地域の飲食店のSNSを調べてから行くので、飲食店の情報をSNSに載せる
	市内に住んでいるインスタグラマーがおしゃれな暮らしを発信する
	最近の若者は、テレビや新聞ではなくSNSを活用しているので、SNSで発信すればより効果的である
教育機関による地域学習の実施 (8意見)	浜松について知れる授業を大学で実施する
	校外学習等を小・中・高で実施し、自然に触れることで地域の自然を好きになってもらう
体験機会の提供 (5意見)	アーティストやアニメなどの大型イベントを実施し注目を集める
	ハイキングイベントを開催し、自然の中を歩きながら浜松の町中にもふれられる
調査・提案 (3意見)	浜松の海や山はどこが強みなのか、細かい所にフォーカスして、マップ化、深掘り調査をする

6

(21)

【そういった浜松の魅力はどうしたら若者に効果的に伝わるか。】

■ 若者の意見のポイント ■

- 全意見の半数でSNSの活用と言及しており、インフルエンサーを使うなど、SNSを活用した情報発信が効果的だと考えている。
- 小・中・高での校外学習や大学の授業など、教育機関で学ぶことが効果的であると考えている。
- 地域特性を活かしたイベントの開催など、参加者が地域の魅力を実際に体感できる機会の提供が重要だと考えている。

7

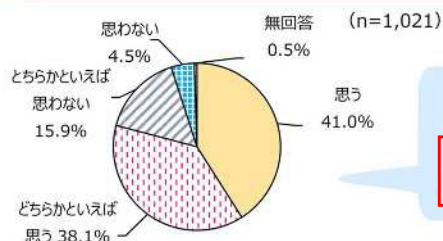
議題2 「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」



- ✓ 令和6年度「若年層アンケート」において、「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか。」の設問に対し、約2割の若者が「思わない」と回答した。その理由の上位3つとして、「都会に住みたいから」「希望する就職先がないから」「休日などに遊ぶ場所が充実していないから」が挙げられた。
- ✓ 若者が実際に浜松に住みたいと思わない理由の具体的な内容をとらえるとともに、若者に住みたいと思ってもらえる方法について議論した。

問

あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか。
※現在市外に住んでいる方や、今後進学などで市外へ出られる予定の方は、将来、浜松に戻ってきたいと思うか回答してください。

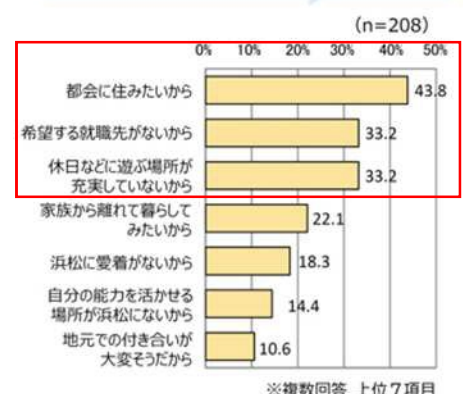


「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた「思う」は79.1%、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」は20.4%。

問

浜松に住みたいと思わない理由を教えてください。

「都会に住みたいから」が43.8%。



8

議題2「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」



【アンケートの3回答の「住みたいと思わない理由」の具体的な中身は何だと思うか。】

(全66意見)

分類項目	主な意見
「休日などに遊ぶ場所が充実していないから」の理由 (37意見)	車社会なので車が無いと移動のハードルが高い
	駅からのアクセスは良いが、各観光施設をつなぐ交通網が少なく、交通手段が偏っている
	娯楽施設が中心部に偏っているため、市内に住んでいると遊ぶ場所が固定化され飽きやすい
	アーティスト向けの大型ライブ会場が市内には不足している。音楽のまちとして大型のライブ会場が必要
「都会に住みたいから」の理由 (15意見)	都会に出て一人暮らしをしてみたい
	日本初上陸のブランド店など大都市にしかない店がある
	SNSを通じて、目に見える都会でキラキラした生活をしたと思ったから
「希望する就職先がないから」の理由 (14意見)	有名企業はものづくり系が多く、情報系に行きたい人には魅力的ではない
	全国的に知名度のある大企業が少ない
	市内には商社やコンサル、人材等キラキラしたイメージの企業が少ない

9

議題2「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」



【アンケートの3回答の「住みたいと思わない理由」の具体的な中身は何だと思うか。】

■ 若者の意見のポイント ■

- 「都会に住みたいから」という回答が多かったことに対して
都会への憧れや都会にしかない経験を求めている。
- 「希望する就職先がないから」という回答が多かったことに対して
地域企業はものづくり系が多く、若者に知名度のある大企業や職種が少ないと感じている。
- 「休日などに遊ぶ場所が充実していないから」という回答が多かったことに対して
全意見の半数以上で、遊ぶ場所そのものの不足や場所の偏りに加えて、アクセスする交通手段について不満を感じている。

議題2「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」



【どうしたら浜松に住みたいと思ってもらえるか。】

(全48意見)

分類項目	主な意見
情報の発信 (20意見)	Uターンや子育てなど様々な支援を表向きに分かりやすくする
	学生向け賃貸物件の家賃が安いことをアピール
	地区ごとに、雑貨やカフェなどの特徴あるコミュニティをつくり、その存在を発信する
体験機会を増やす (18意見)	ショッピングモールや駅周辺でのターゲットを絞ったイベント・ライブを増やす
	科学館、博物館、動物園での大きなイベントを開催する
	浜松の企業を中心とした浜松出身者向け就活イベントを名古屋や東京で行う
交通網の整理 (10意見)	バスなどの公共交通機関を強化する
	若い人が車が無くても移動できるように、シャトルバスやレンタル自転車を充実させる

11

議題2「あなたは、これからも浜松に住みたいと思いますか」



【どうしたら浜松に住みたいと思ってもらえるか】

■ 若者の意見のポイント ■

- 子育て支援や学生向け賃貸物件が安価であることなど、ターゲットを絞って浜松の魅力を効果的に発信することが必要だと考えている。
- ライブイベントや、博物館・動物園での体験イベントの開催などにより、浜松に住むことの魅力を体験できる機会が重要だと考えている。
- 車を持っていない若者でも移動しやすい交通手段の整備や、公共交通機関の強化など、生活のしやすさを向上させることが必要だと考えている。

12

2025 年度浜松市地方創生推進会議について

1 日時

2025 年 9 月 10 日（水）午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分
（浜松市役所本館 5 階 庁議室）

2 次第

- (1) 開会
- (2) 副市長あいさつ
- (3) 委員自己紹介
- (4) 地方創生に関する市の取組状況の報告
 - ①第 2 期総合戦略の評価について
 - ②第 2 世代交付金について
 - ③企業版ふるさと納税について
 - ④地方創生に関する若者座談会の報告
- (5) 人口減少対策に関する講演

野村證券株式会社 金融公共公益法人部 主任研究員 和田 理都子 氏
「人口 2/3 激減時代の到来と「新」成長戦略
ー自治体詳細分析と近未来予測：浜松市を中心にー」

- (6) 意見交換
- (7) 閉会

3 委員

分野	No.	所属	役職	氏名	備考
産	1	浜松商工会議所	副会頭	いしかわ まきひろ 石川 雅洋	
官	2	浜松市	副市長	やまな ゆたか 山名 裕	座長
学	3	国立大学法人 静岡大学	教授・情報学部地域連携 室長	ながよし きおたけ 永吉 実武	
	4	公立大学法人静岡文化芸術大学	文化政策学部 准教授	こばやし よしえ 小林 淑恵	オン ライン
金	5	株式会社静岡銀行	地方共創戦略担当部長	なかむら じゅん 中村 順	
	6	浜松いわた信用金庫	営業統括部付 部長	いとう あつし 伊藤 篤志	
労	7	浜松市労働教育協議会	委員	おおはし たいすけ 大橋 泰介	
言	8	株式会社中日新聞社 東海本社	取締役東海本社代表	てらもと せいじ 寺本 政司	
	9	株式会社静岡新聞社・ 静岡放送株式会社	執行役員 浜松総局長	いしかわ ぜんたろう 石川 善太郎	
士 (師)	10	社会福祉法人聖隷福祉事業団	理事・常務執行役員	かまた ゆうこ 鎌田 裕子	

4 委員からの主な意見

◆女性の活躍について

- 工業高校とのコミュニケーションを通じて、ものづくりに関する理解を深め、採用を進めている。女性に関しても、理系女子にものづくりに興味を持ってもらい、女性の活躍を進めることが必要だと思われる。
- 女性の活躍の場を増やすため、出生率を維持するために何をしなければならないかは、製造業だけの問題ではなく、業界全体で行っていくべき問題と考えている。
- 市内の大学には優秀な女性が多くいるため、是非とも、地元企業内での登用、活躍の場を与えて欲しい。

◆若者について

- 大学の学部によっては、首都圏や東名阪での就職が多く、市内に就職する人が少ない。ただ、浜松には、既に名の通った企業が多い恵まれた地域なので、さらに地元企業の魅力・知名度を上げていくことが重要となる。
- 若年層、特に女性の人口減少が問題視されている。若者座談会においても、若者から様々な意見があったが、個人的には公共交通機関の発展が非常に不可欠だと考えている。公共交通機関を発展させて学校ができ、学校に若者が集まってくるという好循環を生み出すためにも、中長期的に見て公共交通機関の発展を進めてもらいたい。
- 働き方改革で就業時間が減り、自分の時間に充てる時間が増えている。働く場所と余暇を楽しむ場所をセットでまちづくりを行えば、若い人も増えると思われる。

◆労働人口の減少について

- 製造業において労働人口が減る中で自動化も行っている。ただ、1人あたりの出荷額を上げるためにも、少人数規模の企業において、どう生産性を上げるかが重要となる。
- DXやAIを駆使して生産性を高めていくことが重要である。また、出生率を上げるためには子育て等の時間を確保する必要がある。生産性を高めつつ、労働時間を減らすことはかなり大変ではあるが、やらなければならないことと感じている。
- 女性の活躍や労働力の確保、人口減少への対策はまさに重要な課題と認識している。ただ、労働力の不足に関して、外国人材の活用や兼業など、福利厚生面も含めて制度を整えていく程、空白の時間を埋める人がいない。制度では整えきれない課題もあるのが実情である。

◆まちづくりについて

- 市民が広くAIを活用できるようになれば、どこにいても住みやすいまちになると思われる。
- 浜松市には、豊かな自然環境があり子育てしやすく、産業が多く就職環境も整っていると思われるが、どうしたら浜松に多くの人が住んでもらえるのか、今一度考えていくべきと感じた。
- まちなかに単なる創造性あふれる何かをつくることだけではなく、多様性・革新性なものの、文化的なものが求められていると感じている。
- ここ数年、まちなかへの企業の本社や学校の移転計画を聞いている。今後、浜松市にどう影響するかを注目していきたい。
- 今後は、中心部を中心としたコンパクトシティを目指していくことが必要であり、中心部を取り巻くように立地している旧浜松市に対してどのような役割・存在意義を持たせるかが重要となる。

基本目標

Ⅰ 「若者がチャレンジできるまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

86%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援	97%	B
1(1)イ	“やらまいか精神”が根付く地場産業の支援	—	—
1(1)ウ	地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化	100%	A
1(1)エ	農林水産業のスマート化、多角化などの推進	85%	B
1(1)オ	天竜材のブランド力強化及び流通拡大	91%	B
1(2)ア	海外の活力を取り込むビジネス展開支援	—	—
1(2)イ	新たなリーディング産業となる企業の誘致推進	100%	A
1(2)ウ	農林水産物の海外販路開拓	16%	C
1(3)ア	ベンチャー支援	41%	C
1(3)イ	創業希望者への相談・情報提供の推進	100%	A
1(3)ウ	新規就業者などへの支援	100%	A
1(4)ア	農地の流動化による有効利用の推進	75%	B
1(4)イ	多様な担い手の育成	89%	B
1(5)ア	浜松版スマートシティの実現	75%	B
1(5)イ	地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上	—	—
2(1)ア	UIターン・地元就職支援	89%	B
2(2)ア	女性の就労支援	100%	A
2(2)イ	外国人の就労支援	100%	A
2(2)ウ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）	98%	B
2(2)エ	就職を希望する人への就労支援	100%	A
2(3)ア	働き方改革等の推進	95%	B

参考資料（施策評価）

総合戦略 基本目標Ⅰ「若者がチャレンジできるまち」

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

 <<担当課>>
 [構成事業数]

 指標No.：重要業績評価指標（KPI）
 【単位】

 2024
 (R6)

 計画値
 実績値

 指標
 達成率

 平均
 指標
 達成率

評価

(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化

ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援

 ・産業イノベーション推進事業【①】
 【②】【③】

 <<産業振興課>>
 [1事業]

 ①：粗付加価値額（従業員10人以上の
 事業所）
 【百万円】

 699,671
 2027.8頃確定

—

—

—

 ②：新技術・新製品開発などの事業化
 件数
 累計【件】

 549
 517

94%

97%

B

 ③：自動車の電動化等への取組レベル
 向上社数
 累計【社】

 67
 149

222%

—

—

イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援

・地域産業振興支援事業【①】

 <<産業振興課>>
 [1事業]

 ①：粗付加価値額（従業員10人以上の
 事業所）
 【百万円】

 699,671
 2027.8頃確定

—

—

—

ウ 地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化

・浜松・浜名湖DMO形成支援事業【①】

 <<観光・シティプロモーション課>>
 [2事業]

 ①：一人あたりの旅行消費額
 （宿泊）
 【円/人】

 36,000
 36,328

100%

100%

A

・観光客誘致事業

 <<観光・シティプロモーション課>>
 [2事業]

—

—

—

—

—

エ 農林水産業のスマート化、多角化などの推進

 ・もうかる農業推進事業【①】【③】
 【④】

 <<農業水産課>>
 [5事業]

 ①：スマート農業推進事業費補助金 実
 施事業数
 累計【件】

 25
 36

144%

—

—

・低コスト林業推進事業【②】

 <<林業振興課>>
 [5事業]

 ②：木材生産量
 【万m³/年】

 181,200
 101,581

56%

85%

B

・林業成長産業化推進事業【②】

 <<林業振興課>>
 [5事業]

 ③：浜松パワーフード宣言・応援宣言
 認定事業者数
 累計【事業者】

 1,300
 1,287

99%

—

—

・木材需要拡大事業

 <<林業振興課>>
 [5事業]

 ④：農林漁家民宿 宿泊者数
 【人/年度】

 900
 2025.8頃確定

—

—

—

・水産業振興事業

 <<農業水産課>>
 [5事業]

—

—

—

—

—

オ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大

・森林管理事業【①】

 <<林業振興課>>
 [3事業]

 ①：FSC森林認証面積
 【ha】

 50,100
 49,859

99%

—

—

・木材需要拡大事業【②】

 <<林業振興課>>
 [3事業]

 ②：天竜材の利用拡大に向けた連携を
 行う都市・団体数
 【都市・団体】

 6
 5

83%

91%

B

・森林経営管理推進事業【①】

 <<林業振興課>>
 [3事業]

—

—

—

—

—

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

	・施策を構成する主な事業 「担当課」 「構成事業数」	指標No.：重要業績評価指標（KPI） 【単位】	2024 （R6）	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
			計画値			
			実績値			
(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化						
ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援						
・海外ビジネス展開支援事業【①】【②】 「産業振興課」	①：見本市出展企業の成約件数 【件/年度】	50	—	—	—	
		—				
	・産業イノベーション推進事業 「産業振興課」	②：海外展開企業数 【社】	135	—		
			—			
・もうかる農業推進事業 「農業水産課」 [3事業]						
イ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進						
・企業立地推進事業【①】 「企業立地推進課」	①：企業立地決定件数 累計【件】	216	104%	100%	A	
		225				
	・新・産業集積エリア整備 事業 「企業立地推進課」					
	・首都圏ビジネス情報センター事業 「スタートアップ推進課」 [3事業]					
ウ 農林水産物の海外販路開拓						
・もうかる農業推進事業【①】 「農業水産課」	①：輸出成約事業者数 【事業者/年度】	24	16%	16%	C	
		4				
・木材需要拡大事業 「林業振興課」 [2事業]						
(3) バンチャー支援、新規創業・就業のチャレンジサポート						
ア バンチャー支援						
・スタートアップ誘致事業【①】 「スタートアップ推進課」	①：首都圏等から誘致したスタート アップ数 (件/年度)	12	41%	41%	C	
		5				
・スタートアップ支援事業 「スタートアップ推進課」 [2事業]						
イ 創業希望者への相談・情報提供の推進						
・創業支援事業【①】 「産業振興課」 [1事業]	①：創業支援事業に伴う新規創業者数 (法人＋個人) 累計【人/年度】	3,325	112%	100%	A	
		3,749				
ウ 新規就業者などへの支援						
・担い手育成支援事業【①】 「農業振興課」	①：認定新規就農経営体数 累計【件】	99	115%	100%	A	
		114				
・林業従事者助成事業（補助金）【②】 「林業振興課」 [2事業]	②：新規就業者（林業）支援対象者数 累計【人】	166	112%			
		186				

Ⅰ-1 地元産業力の強化						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 						

総合戦略 基本目標Ⅰ「若者がチャレンジできるまち」

Ⅰ-2 労働供給力の開拓						
○基本的方向						
◆施策						
	・施策を構成する主な事業 					

基本目標

Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

85%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成	95%	B
1(1)イ	不妊に対する包括的な支援	100%	A
1(2)ア	母子の健康の保持・増進	—	—
1(3)ア	保育施設・放課後児童会の拡充	50%	C
1(3)イ	地域の子育て力の向上	72%	B
1(3)ウ	子育てに対する不安や負担の軽減	71%	B
2(1)ア	子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実	100%	A
2(1)イ	子どもの興味を引き出す機会の充実	94%	B
2(2)ア	学校・家庭・地域の連携による学校づくり	96%	B
2(2)イ	郷土愛をはぐくむ教育の実践	98%	B
2(2)ウ	子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備	77%	B

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世帯を全力で応援するまち」

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 「担当課」 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2024 (R6)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援

ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成

・母子衛生教育事業【①】 「健康増進課」 ・子育て家庭支援事業 「子育て支援課」 [2事業]	①：全妊婦の内、20歳から34歳に妊娠した人の割合 【%】	76.0 72.5	95%	95%	B

イ 不妊に対する包括的な支援

・母子医療費等支援事業【①】 「健康増進課」 [1事業]	①：不妊治療費(先進医療費)助成者における妊娠届出率 【%】	50 53.7	107%	100%	A

(2) 安心して出産・子育てできる環境づくり

ア 母子の健康の保持・増進

・妊産婦乳幼児健康診査事業【①】 「健康増進課」 ・母子相談事業【①】 「健康増進課」 ・母子訪問指導事業【①】 「健康増進課」 ・母子予防接種事業 「健康増進課」 ・歯科保健事業 「健康増進課」 [5事業]	①：妊娠・出産の支援に満足している人の割合 【%】	92.2 2025.8頃確定	—	—	—

(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実

ア 保育施設・放課後児童会の拡充

・私立保育所等助成事業【①】 「幼保支援課」 ・放課後児童会健全育成事業【②】 「教育総務課」 [2事業]	①：保育所など利用待機児童数 【人】	0 0	100%	50%	C
	②：放課後児童会利用待機児童数 【人】	0 189			

イ 地域の子育て力の向上

・子育て家庭支援事業【①】 「子育て支援課」 [1事業]	①：地域子育て支援拠点延べ利用者数 【人/年度】	369,500 267,359	72%	72%	B

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策						
施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No.：重要業績評価指標（KPI） 【単位】	2024 （R6）	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値				
		実績値				
ウ 子育てに対する不安や負担の軽減						
・子ども・若者支援プラン推進事業【①】 《こども若者政策課》	①：子育て中の市民が「子育てしやす くなっている」と感じる割合 【%】	54.0	59%	71%	B	
		32.3				
・子育て家庭支援事業【①】 《子育て支援課》	②：学習支援事業実施箇所数 累計【箇所】	33	84%			
		28				
・発達相談支援事業【①】 《子育て支援課》						
・子育てワンストップサービス運用事業【①】 《子育て支援課》						
・家庭福祉支援事業【①】 《子育て支援課》						
・交通遺児等福祉事業等基金積立金 《子育て支援課》						
・こども保護対策事業【①】 《子育て支援課》						
・児童福祉施設整備助成事業（補助金） 《子育て支援課》						
・社会的養護推進事業【①】 《子育て支援課》						
・ひとり親家庭等支援事業【①】 《子育て支援課》						
・女性相談保護事業【①】 《子育て支援課》						
・子供の未来応援地域ネットワーク支援事業【②】 《子育て支援課》						
・就学援助事業（小学校費・中学校費） 《教育支援課》						
・発達支援教育推進事業 《教育センター》						
・生徒指導事業 《指導課》						
・教育相談推進事業 《教育支援課》						
・障害児自立支援給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児地域生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・重度障害児医療費助成事業 《障害保健福祉課》						
・障害児福祉手当等給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児施設運営事業 《障害保健福祉課》						
・母子医療費等支援事業 《健康増進課》						
[22事業]						

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆ 施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No.： 重要業績評価指標（KPI） 【単位】	2024 (R6)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値			
		実績値			

(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成

ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実

・生涯学習機会提供事業【①】 《創造都市・文化振興課》 [1事業]	①：全国レベルのコンテスト入賞者数 【人】	34	147%	100%	A
		50			

イ 子どもの興味を引き出す機会の充実

・図書館運営事業【①】	①：生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合	35.0	94%	94%	B
中央図書館	【％】	33.1			
・生涯学習施設運営事業【①】					
創造都市・文化振興課					
・芸術文化人材育成事業					
創造都市・文化振興課					
・学習会開催等連携事業					
博物館					
4事業					

総合戦略 基本目標Ⅱ「子育て世代を全力で応援するまち」

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

 <<担当課>>
 [構成事業数]

 指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
 【単位】

 2024
 (R6)
 計画値
 実績値

 指標
 達成率

 平均
 指標
 達成率

評価

(2) 地域の力を活かした市民総がかりのひとづくり

ア 学校・家庭・地域の連携による学校づくり

・コミュニティ・スクール推進事業【①】

イ 郷土愛をはぐくむ教育の実践

・夢育やらまいか事業【①】 <<教育総務課>> [1事業]	①：自分が住んでいる地域が好きな子どもの割合	95.0	98%	98%	B
	【%】	93.8			

ウ 子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備

・不登校児支援推進事業【①】【②】【③】 《教育支援課》 ・教職員管理運営経費【④】 《教職員課》 ・多文化共生推進事業【⑤】 《国際課》 ・生徒指導事業 《指導課》 ・外国人子供教育支援推進事業 《教育支援課》 ・発達支援教育推進事業 《教育支援課》 ・教職員研修事業 《教育センター》 [7事業]	①：校内まなびの教室の設置及び指導員の配置	30	200%	77%	B		
	【箇所】	60					
	②：校外まなびの教室の設置	10	100%				
	【教室】	10					
	③：個別対応選任指導員の配置・派遣	7	85%				
	【人工】	6					
	④：発達支援教室数（1教室につき1人の支援員を配置）	420	104%				
	累計【教室】	438					
	⑤：外国人の子どもの不就学者数	0	0%				
	【人】	2					

基本目標	Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」
------	-------------------

評価結果	B	指標達成率の平均 85%
------	--	--

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	地域防災の推進	95%	B
2(1)ア	多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出	100%	A
2(2)ア	ブランドの確立	54%	C
2(2)イ	国内外からの交流人口の拡大	65%	B
2(2)ウ	ふるさと納税の受入強化	50%	C
2(3)ア	まちなかのにぎわい創出	—	—
2(3)イ	中山間地域のにぎわい創出	99%	B
3(1)ア	市民協働のまちづくりの推進	—	—
3(1)イ	多様性を生かした市民主体の地域社会の形成	77%	B
3(2)ア	医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供	100%	A
3(2)イ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）	97%	B
3(3)ア	市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進	93%	B
4(1)ア	集約型の都市づくり	98%	B
4(1)イ	拠点を結ぶ交通ネットワークの形成	—	—
5(1)ア	持続可能な市民サービス提供体制の構築	—	—
5(1)イ	広域連携の推進	100%	A
5(2)ア	SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進	67%	B
5(2)イ	デジタルファーストによる都市づくり	100%	A
5(2)ウ	温室効果ガス排出削減	—	—

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり

○基本的方向

◆施策

施策を構成する主な事業 〔担当課〕 〔構成事業数〕	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 〔単位〕	2024 (R6)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値			
		実績値			

(1) 災害に強いまちづくりの推進

ア 地域防災の推進

・ 防災計画等整備事業【①】	①：自分の生命と財産は自分で守らなくてはならないと思う人の割合	82.0	91%	95%	B
《危機管理課》	【%】	75.0	108%		
・ 市民防災意識啓発事業【①】	②：緊急輸送路等の橋りょう耐震対策実施率	70.8			
《危機管理課》	累計【%】	77.0			
・ 防災施設・資機材管理事業【①】					
《危機管理課》					
・ 防災学習センター管理運営事業【①】					
《危機管理課》					
・ 浸水対策支援事業【①】					
《河川課》					
・ 急傾斜対策事業【①】					
《河川課》					
・ 橋りょう耐震補強事業【②】					
《道路保全課》					
・ 公園整備事業					
《公園課》					
・ 公園施設改良事業					
《公園管理事務所》					
・ 市道整備事業					
《道路企画課》					
・ 国県道整備事業					
《道路企画課》					
・ 三遠南信自動車道関連整備事業					
《道路企画課》					
・ 交通安全施設等整備・修繕事業					
《道路企画課》					
・ 道路照明灯LED化更新事業					
《道路企画課》					
・ 道路維持修繕事業					
《道路保全課》					
・ 道路防災事業					
《道路保全課》					
・ 河川管理対策事業					
《河川課》					
・ 河川維持修繕事業					
《河川課》					
・ 河川改良事業					
《河川課》					
・ 都市下水路整備事業					
《河川課》					
・ 水防活動事業					
《河川課》					
・ 土木施設災害復旧事業					
《河川課》					
・ 管路耐震化事業					
《水道工事課》					
・ 管路耐震化事業					
《下水道工事課》					
・ 災害対策事業					
《住宅課》					
[25事業]					

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

 ≪担当課≫
 [構成事業数]

 指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
 【単位】

 2024
 (R6)
 計画値
 実績値

 指標
 達成率

 平均
 指標
 達成率

評価

(1) 創造都市の推進

ア 多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出

・創造都市推進事業【①】

 ≪創造都市・文化振興課≫
 【%】

 ①：音楽をはじめとする市の文化事業
 に対する満足度

43

104%

100%

A

45

・音楽文化発信・交流事業【①】

 ≪創造都市・文化振興課≫
 ≪産業振興課≫

・地域産業振興支援事業

 ≪産業振興課≫
 [3事業]

(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口・関係人口の拡大

ア ブランドの確立

・シティプロモーション事業【①】【②】

 ≪観光・シティプロモーション課≫
 【位】

 ①：市区町村別認知度ランキング（全
 国順位）

15

46%

54%

C

32

・観光宣伝事業

 ≪観光・シティプロモーション課≫
 【位】

 ②：市区町村別魅力度ランキング（全
 国順位）

30

63%

47

・首都圏情報収集発信事業

 ≪東京事務所≫
 [3事業]

○基本的方向

評価

50%

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

 ≪担当課≫
 [構成事業数]

 指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
 【単位】

 2024
 (R6)
 計画値
 実績値

 指標
 達成率

 平均
 指標
 達成率

評価

(3) 地域の特性を活かした魅力づくり

ア まちなかのにぎわい創出

 ・中心市街地活性化施策調査研究事業
 【①】 【②】
 ≪産業振興課≫
 ・市街地再開発組合支援事業
 ≪市街地整備課≫
 ・創造都市推進事業
 ≪創造都市・文化振興課≫
 ・商店街振興対策事業
 ≪産業振興課≫
 ・都心機能集積支援事業
 ≪産業振興課≫
 [5事業]

 ①：歩行者通行量（休日・25地点）
 【人】

 275
 274

99%

99%

B

 ②：歩行者通行量（平日・25地点）
 【人】

 276
 334

121%

121%

B

イ 中山間地域のにぎわい創出

 ・市内間交流事業【①】
 ≪中山間地域振興課≫
 ・居住促進事業【②】
 ≪中山間地域振興課≫
 ・生活支援事業
 ≪中山間地域振興課≫
 ・中山間地域まちづくり事業
 ≪中山間地域振興課≫
 ・みんなの中山間地域応援事業
 ≪中山間地域振興課≫
 ・中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業
 ≪中山間地域振興課≫
 [6事業]

 ①：市が実施する交流事業の回数
 累計【回】

 275
 274

99%

99%

B

 ②：市の制度を利用して中山間地域へ
 移住した人数
 累計【人】

 276
 334

121%

121%

B

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2024 (R6)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値			
		実績値			

(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現

ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供

・ 認知症施策推進事業【①】

イ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）

・介護保険事業【①】 <<高齢者福祉課>> [1事業]	①：浜松市ささえあいポイント事業の ボランティア登録人数	4,300	97%	97%	B
	【人】	4,189			

(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸

ア 市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進

・健康支援事業【①】 <<健康増進課>>	①：健康寿命の延伸 【歳】	男73.98 女76.94	男 99% 女 98%	93%	B
		男73.70 女75.95 (2022)			
		・浜松ウエルネスプロジェクト事業 <<ウエルネス推進事業本部>>			
・介護保険事業【②】 <<高齢者福祉課>>	②：ロコモーショントレーニング事 業への参加者数	15,500	87%		
		累計【人】			
・スポーツ普及・活性化事業 <<スポーツ振興課>> [4事業]					

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

 ≪担当課≫
 [構成事業数]

 指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
 【単位】

 2024
 (R6)
 計画値
 実績値

 指標
 達成率

 平均
 指標
 達成率

評価

(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成

ア 集約型の都市づくり

・都市計画策定事業【①②】

≪都市計画課≫

 ①：居住誘導区域内人口密度
 【人/ha】

61.5

97%

60.0

・市街地再開発組合支援事業【①】

≪市街地整備課≫

 ②：居住及び居住関連施設の立地誘導
 を図る用途地域の変更
 【ha】

22

100%

22

98%

B

・高塚駅北第二公共団体系画整理事業

≪市街地整備課≫

・組合等区画整理支援事業

≪市街地整備課≫

・市営住宅管理事業

≪住宅課≫

・市営住宅ストック総合改善事業

≪住宅課≫

・住まいづくり推進事業

≪住宅課≫

・高齢者向け優良賃貸住宅助成事業

≪住宅課≫

[8事業]

イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成

・交通計画推進事業【①】

≪交通政策課≫

 ①：主要な駅、バス停の利用者
 【千人】

約27,200

2026.5頃確定

・公共交通推進事業【①】

≪交通政策課≫

・高塚駅北第二公共団体系画整理事業

≪市街地整備課≫

・組合等区画整理支援事業

≪市街地整備課≫

・浜北中央北地区公共施設整備事業

≪市街地整備課≫

・都市計画道路整備事業

≪道路企画課≫

[6事業]

総合戦略 基本目標Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

Ⅲ-5 持続可能な都市経営

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業

《担当課》
[構成事業数]

指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
【単位】

2024
(R6)計画値
実績値指標
達成率平均
指標
達成率

評価

(1) 効果的・効率的な市民サービスの提供

ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築

・アセットマネジメント推進事業【①】

《アセットマネジメント推進課》

・オープンデータプラットフォーム・ホームページ運用事業

《広聴広報課》

・住民情報システム維持管理事業

《情報システム課》

・庁内事務システム維持管理事業

《情報システム課》

・ネットワーク等維持管理事業

《情報システム課》

・人事管理運営経費

《人事課》

・経営改革推進事業

《政策法務課》

・財政状況公表事業

《財政課》

・公有財産維持管理事業

《アセットマネジメント推進課》

・借地解消事業

《アセットマネジメント推進課》

・公共建築物長寿命化推進事業

《公共建築課》

・公共交通推進事業

《交通政策課》

[12事業]

①：タテモノ資産・インフラ資産充足率
【%】

タテモノ資産

80.0

インフラ資産

90.0

タテモノ資産

2025.9頃確定

インフラ資産

2025.9頃確定

イ 広域連携の推進

・広域行政推進事業【①】

《企画課》

[1事業]

①：三遠南信地域における新規連携施策数
累計【件】

34

34

100%

100%

A

(2) 持続可能で多様性のある社会の実現

ア SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進

・総合計画推進事業【①】

《企画課》

・消費生活推進事業【②】

《市民生活課》

[2事業]

①：SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数
【回/年度】

30

18

②：フェアトレードに関する認知度
【%】

60

44.5

60%

74%

67%

B

イ デジタルファーストによる都市づくり

・デジタル・スマートシティ推進事業【①】
《デジタル・スマートシティ推進課》

[1事業]

①：地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数
累計【件】

115

120

104%

100%

A

ウ 温室効果ガス排出削減

・スマートシティ推進事業【①】

《カーボンニュートラル推進事業本部》

・資源循環推進事業

《一般廃棄物対策課》

[2事業]

①：市域からの温室効果ガス排出量
(Kt)
【kt-CO2】

3,681

2028.4頃確定

—

—

—